

結 果 報 告

| | | | | | |
|------|-------------------------|----------|--------------|------|-----|
| 大会名 | 平成28年度第68回日本ハンドボール選手権大会 | | | | |
| 競技日 | 12月20日(火) | 試合番号 | キ | 回戦 | 1回戦 |
| 種別 | 男子 | 会場 | 伊弉諾八王子・駒沢体育館 | | |
| Aチーム | | | Bチーム | | |
| 瓊浦高校 | | | EHC | | |
| 得点合計 | 小計 | | 小計 | 得点合計 | |
| 26 | 10 | 前半 | 13 | 27 | |
| | 16 | 後半 | 14 | | |
| | | 第1延長(前半) | | | |
| | | 第1延長(後半) | | | |
| | | 第2延長(前半) | | | |
| | | 第2延長(後半) | | | |
| | | 7mTC | | | |

【 戦 評 】

記載者氏名

青木 剛士

四国ブロックを順当に勝ち上がったEHCと激戦の九州ブロックで延長の末、代表の座を射止めた瓊浦高校の対戦。EHCはスローオフから幸先よく長谷のサイドシュートで先制する。その後、EHCは長谷、新、瓊浦は行竹を中心に得点を重ね14分まで5-5と一進一退の攻防が続く。15分過ぎEHCは堅守から速攻につなげた4連続得点などにより10-5まで点差を広げた。しかし残り5分のEHC西山の退場を契機に瓊浦は10-9まで追い上げたもののEHCの落ち着いた攻撃や終了間際のフリースローからの得点もあり13-10のEHCリードで前半終了。

後半、瓊浦は小武、EHCは長谷を中心に得点を重ね10分過ぎまで両者とも一步も譲らない。しかし12分過ぎにEHC保田の退場から瓊浦は反撃を開始、18分に野田の退場はあったものの21分には瓊浦GK原口の好セーブから行竹への速攻が決まり、ついに22-22の同点、さらに1分後には相手攻撃ミスの中島の速攻につなげ、ついに23-22へ逆転に成功した。しかし経験豊富なEHCも相手の攻撃ミスを着実に速攻につなげ残り5分を切って25-24と再逆転。瓊浦はここで積極的なプレスディフェンスで勝負に出たが、残り1分のEHC長谷のカットインシュートで2点差へ広がったことで勝負をほぼ決定づけたEHCが瓊浦を最終的に27-26で下し、2回戦へ駒を進めた。